



高尾の緑

Vol.109

学校法人トヨタ東京整備学園
専門学校

トヨタ東京自動車大学校

Toyota Technical College Tokyo

国土交通大臣指定・文部科学大臣認定
〒193-0944
東京都八王子市館町 2193 番地
TEL 042-663-3211 編集責任者 黒沢 茂

体験授業 2012年～夏～ 見学会を開催



7月21日からの3日間、当校において自動車整備に興味がある方々の参加を得て体験授業が行われました。参加者の皆様に様々な整備作業をして頂き、自動車を整備すると言う事の楽しさを体感してもらいました。又、盛岡・仙台・宇都宮でも同様の体験授業が行



われ、アシスタント学生の成長した姿も見る事が出来ました。7月21日からの3日間、私はアシスタント学生として体験授業に参加しました。高校生2〜3人に1人のアシスタント学

生が付き、一日の中で沢山の授業や作業を体験して頂きました。体験終了後『今日の体験で入学を決めた』と言ってもらえた時にはとても嬉しい気持ちになりました。今回の経験で自分なりに成長が出来、充実した3日間を過ごす事が出来ました。
一級自動車科二年
和田 恵里菜



NASCARメカニック体験 USA アイオワ州 7.25~8.5 12日間



NASCARメカニック体験、初の試みは学生10名と引率職員3名で実施しました。NASCARは、四輪市販車をベースに改造した車両のレースで、主に北米で行われているレースである。NASCARの構造やピット作業はNTI(ナスカーメカニック養成学校)で学び、レースマシンのエンジンは、NTIの学生が組

み、車両は当校でデザイン募集したカラーリングなどを、Hattori Racing Enterprises(HRE)スタッフと参加学生が共同製作した、NASCAR初の日系学生のコラボレーションとなり、大変注目を集めました。レース結果は、一時6位まで行ったものの残り数周を残すところで、クラッシュに巻き込まれリタイアとなりました。HRE代表の服部さんのご尽力と企業スポンサーのバックアップにより、参加学

生は夢のような舞台に立つことができ、何ものにも換えられない貴重な体験を得ることが出来ました。また、カナダのトヨタ生産拠点や販売店の視察も行

第20回 学園祭 2012.11.3~4

「仲間と進め
~未来へ輝くトヨタ東自大生~」
テーマ

神輿舞う! めびろ台祭り

7月14・15日、近隣町内会主催の「めびろ台祭り」に3年生を主体として10名が神輿の担ぎ手として活躍した。これは若い力を求める地域の声に呼応して、学生達が参加してくれたもので、祭りの華としての神輿練りに若者らしい力を発揮し、祭りを盛り上げた。



アメリカホームステイ in UTAH

今年度よりアメリカホームステイの実施時期が春から夏休みに変更となりました。スケジュールは、ユタ州プロボを拠点としたホームステイと現地での語学学習に変わりましたが、アクティビティはウインタースポーツに代わって、ウオーターパークでのスイミングやアーチーズ国立公園観光などに、一新されました。二週間の滞在ですが、一生の思い出となる体験ばかりだったようです。

校友会 卓球部 東京都専門学校卓球選手権大会 優勝!! 全国大会出場決定

去る6月28日、29日に第36回東京都専門学校卓球選手権が、駒沢オリンピック公園内で開催されました。この大会に、当校の学生も参加し、団体戦においてみごと優勝して、全国大会に出場する事が決定いたしました。【詳しくは4面記事へ】



お問い合わせ・イベント申込みは「学生部」まで!
なろう - 1級・2級
0120-76-1929
トヨタ大学校 検索

チャレンジ! 入学試験スタート!

試験日程	施設見学 要予約(11~13時)
10/12(金)・19(金)・26(金)	10/6・13・20・27
11/9(金)・22(木)	11/10・24
12/7(金)	12/8・22

- ### トヨタ東自大の 応援制度
1. 受験生紹介制度 卒業生の方・関連企業の方
 2. 寮費無料! (先着150名) 校内寮: 1年次の室料
 3. 学費サポートプラン (オリコ) 在校生も利用中

モータースポーツ活動！近況報告！！

スーパーGTメカニック体験



「忘れられない体験」
1級自動車科1年 富岡 敦志

私は夏休み最後の3日間に、SUPER GTメカニックに行ってきました。今回は4年ぶりに復活した、伝統の鈴鹿1000kmレースです。LEXUS TEAM KRAFTの方たちと合流して、ピットの設営から、車両準備まで体験してきました。主な仕事は組み上がったタイヤを運び、車両に取り付けるという内容でした。決勝レースでは、他の車両が次々とリタイヤしていく過酷なレースでしたが、総合2位でチェッカーフラッグを受けました。チームスタッフの方々と共に一緒に感動し喜び合うことが出来て、非常に貴重で忘れられない体験となりました。

NASCARメカニック体験

1級自動車科1年 永田 純一

今回の研修で感じたことは、仲間の大切さや人との出会いの大切さである。私はタイヤを担当した。空気圧を手チェックしたり溝の深さを見たり、地味ではあるがとても大事な作業であった。

レースは順調に進み、あっという間に75周目、私たちが作業する時が来た。みんなが与えられた仕事をきっちりこなし、最速をたたき出すことが出来た。「ヒーローはいらない」という言葉がとても印象に残っている。

レースはクラッシュに終わってしまった。残念だったがレースの厳しさを改めて実感した。終わってみればとても充実した12日間になった。私の人生を大きく変えてくれた研修であった。



1級自動車科2年 長谷川 裕太

私にとって初めての渡米となったこの研修旅行は、日本との相違点や、想像を超える出来事が多くあり、とても充実感のある時間を過ごすことができました。

その中で最も感じたことは、「社交性」です。日本では「知らない人」と関わることはほとんどありません。しかし、アメリカでは、「Hi!」と声を掛けると笑顔で言葉を返してくれました。つたない英語で話しかけても、嫌な顔せず必死に聞き取り、答えてくれる人が多くいました。

アメリカは「自由の国」と言われますが、彼らの明るい社交性がそう印象付けるのだと思います。

この研修で得た経験を、今後の成長の糧にしていきたいです。

7月菅生 8月鈴鹿 9月富士

「次へのステップ」
1級自動車科1年 織田 貴博

3日間のメカニック体験を通じ自分の未熟さを痛感しました。技術の面はもちろんなのですが、これから一人の社会人として歩んで行くにあたり、自分たちは未熟であると感じました。私たちは、あの場に完全に飲まれてしまいました。

メカニック体験で印象に残ったことはプロの切り替えの早さです。私たちは切り替えの早さに毎回遅れをとっていました。

メカニック体験を通じて私たちは「ここは書ききれないほど多くのことを学ぶことができました。今回の菅生で経験したことや失敗したことを次への踏み台にして行きたいと思いました。」



Eco Car Cup



8/5 富士スピードウェイ
総合 25位
プリウス30クラス 7位



TRDチャレンジラリー



5/13 蓼科 総合 21位
クラス 9位
7/14・15 長野 総合 16位
クラス 5位

健闘!



JAF B級ライセンス講習会



6/17
トヨタモータースポーツクラブ
副会長 北原氏により当校で開催



西東京カローラ(株)内定

2年 阿川 夏輝



私は夏休みの5日間トヨタ西東京カローラ府中店で、インターンシップに参加させていただきました。やはり学校での実習と、現場での作業では、大きな違いがありました。一つは正確性です。オイル交換時にドレンボルトを締めるときに手締めをした後すぐに工具を当てて締め付けるなど自分でルールを決めて作業していたり、作業者が締め忘れなどを確認した後も、他の



エンジンに確認してもらい絶対にミスのないよう作業を行っていました。もう一つは安全作業と作業の効率化です。車検などの複数人で行う作業では、リフトの上げ下げやエンジンの始動タイヤを回す時など、お互いに大きな声で確認して事故や怪我の無いような作業が徹底されていました。作業の効率化では自分がどこまで作業したのかなど作業者同士で情報を共有して個人ではなくチームとして作業をしていたのが印象的でした。

今回のインターンシップで、実際に仕事をしている方々と学生とは意識の違いがあるのもあると思います。この経験を生かし残りの学生生活に生かしたいと思います。

東自大HV検定実施!

7月17・18日、恒例の『トヨタ東自大ハイブリッド(HV)検定』が実施された。

これはHV先進メーカーであるトヨタの系列校となる当校が、学生の知識向上とチャレンジ精神の育成を目標として、独自に実施しているものであるが、今回も多くの学生が挑戦し、特に筆記と口述試験がある難関の1級では5名(2年生2名、4年生3名)の学生が合格し、東自大殿堂入りを果たした。

小・中・高生、次々と来校

去る6月19・21日、八王子市立陸南中学校の生徒さん4名が当校で自動

車整備の職場体験学習を行った。

また、6月28日、近隣の八王子八王子市立横山第一小学校の5年生128名が社会科見学のため、施設と授業風景を見学した。

いずれも指導、説明を真剣に聞き、メモを取る姿やリフト上の自動車を下から初めて見たり、コンバーチブルトップの開閉に歓声を上げたりと、感嘆・感動の様子だった。

更に8月2日、「名古屋屋科学館」主催の「高校生電気自動車プロジェクト」に参加中の高校生17名が「電気自動車の仕組みと製作及び取り扱い上の安全」を勉強するために来校した。講義のあと、当校製作のコンバーチEVと電動レーシングカートでの試乗を行い、絶縁工具を用いた安全作業の実習を行った。

2年生インターンシップ

栃木トヨペット(株)内定

2年 太田 和貴

私は夏休み中の4日間、内定先の栃木トヨペット栃木店でインターンシップに参加させて頂きました。ここではスタッフの皆さんがお盆前でも忙しい中、的確に次々と作業をこなしており、その姿が私の子供の頃から憧れていたエンジンアソシエートの仕事でもあり手が震える位に緊張しましたが、スタッフの方々に親切に車両の取り扱いを教えて頂いたおかげで最終日には指示された仕事も一人でこなせる位に成長する事が出来ました。



4日間という短い期間でしたがこの経験を忘れず入社後にしっかりと生かして行きたいです。



クラブ活動近況報告



卓球部

6月28・29日に東京都専門学校卓球選手権大会に当校の卓球部が出場しました。結果は団体戦でAチームが見事に優勝、Bチームが3位と、今年も全国大会で活躍しました。



2000GT EVプロジェクト進捗状況報告

ポデイークラフト科、ハイブリッド・EV科は期が変わり担当学生も一からの出直しとなりました。ポデイークラフト科は、16期生が行ったポデイークラフトの塗装のためにスケルアップを図っています。「学生だから」という妥協は許されませんが、プロの目にも適う仕上げを目指しています。



EVコンバートは、モーター・インバータ、バッテリーなどの主要部品が揃いました。部品のレイアウトも配線も、「市販レベル」の仕事となるよう、慎重かつ大胆に設計・製作を進めています。

モーターサイクル部

8月19日(日)に富士スピードウェイで行われたミニバイクによる6時間耐久レース(ミニロク)に参加しました。参加した50CCクラスは全部で17台、全クラスを合わせた114台にもなるレースでした。



炎天下の中、1人あたり約1時間半を走りきり、転倒やマシントラブルも無く無事チェッカーを受けました。結果はクラス4位、3位まで44秒差でした。今回のレースで、事前の準備の大切さを知ることが出来ました。来年は優勝を目指したいと思います。

自転車部



7月1日「F.U.I.55」チームシリアル160kmに同じクラスの井上君と出場しました。富士スピードウェイを交替しながら35周のタイムを競います。井上君とは本番前に何事か練習し、モチベーションを上げて臨む事が出来ました。レース当日スタートは曇りで走り易かったですが、途中から雨が降り出したので転倒、接触に気を付けながらも速度を保ち、少しも良いタイムで仲間と繋ごうと心掛けました。結果、4時間17分39秒で3位入賞する事が出来ました。来年は更に上位を目指して挑戦したいと思います。

新職員紹介



江頭 裕司さん 総務部に所属しております。前職は会計事務所に勤めておりました。「雨垂れ石を穿つ」という諺がありますが、どんなことでも根気よくやれば成功するという私の好きな諺です。若輩の身ですが、皆様のお力になれるよう日々精進したいと思っております。どうぞ宜しくお願い致します。